製品サービス保証書

■無料修理規定

1.マニュアル等の注意書きに従って正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。
2.保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社カスタマーサポートへお問い合わせください。
3.ご贈答品、ご転居等で購入先がご不明の場合は株式会社トーコネにお問い合わせください。
4.保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
(イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ)お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、公害や異常電圧による故障及び損傷
(ニ)本書の提示がない場合
(ホ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店の記入のない場合、或いは字句を書き換えられた場合
(ヘ)ご使用による汚れ
5.本書は日本国内においてのみ有効です。　This warranty is valid only in Japan.
6.本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
※お客様にご記入頂いた個人情報(保証書記入内容)は、保証期間内の無料修理対応及び安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

ご購入時に発行されるレシートと本保証書は大切に保管しておいてください。

ご購入日確認のため使用いたします。ご購入日が不明な場合は保証の対象外となります。本保証書の記入事項にご記入いただき、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。レシートがない場合は、ご購入年月日が証明できる書類(販売店より発行された保証シール、納品書など)にて代替えすることができます。

製品名	DROOON X (ドローンエックス)	型　番	DRX
販売店名		お買上げ日	年　月　日

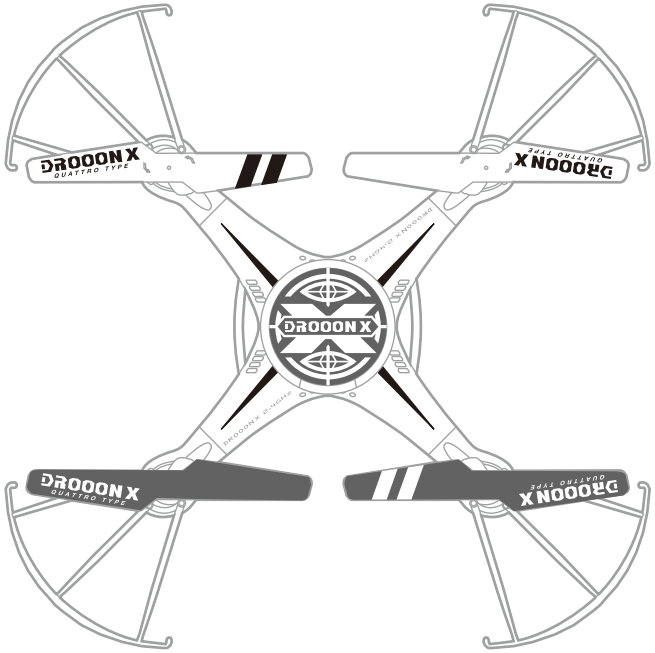
ふりがな		**保証期間： お買い上げ日より１ヶ月** ※ご記入のない保証書は無効となり、無料修理はできなくなります。
ご氏名		
E-MAIL		
ご住所	〒	

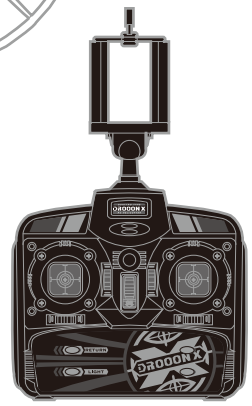
この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。保証書は必ず「販売店名」「お買い上げ日」等の記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1ヶ月です。

株式会社 トーコネ　カスタマーサポート
〒175-0094 東京都板橋区成増 5-23-11
TEL:03-3939-4693(代表)　FAX:03-3939-9427(代表)
メール:trading@to-conne.co.jp　　ウェブ:http://www.to-conne.co.jp/
営業時間:平日9時～12時/13時～17時

DROOON X
QUATTRO TYPE RC MULTICOPTER
ドローンエックス

マニュアル





対象年齢 15歳以上　屋外専用

重 要

必ず市区町村の規制に従い、他の人に迷惑をかけないようにご使用ください。飛行距離（最大30m）を厳守していただき、尚且つ目の届く範囲内で操作してください。

ご使用いただく前に

本製品を飛ばす前に必ず付属のマニュアルをよく読み、注意事項を厳守してください。本製品の操縦は、飛ばす時の状況や操縦者のミスなどにより他人に怪我をさせたり物を壊してしまうなどの予期せぬ事故が起こる可能性があります。ぜひ、お客様が事前に個人賠償責任保険などにご加入のうえ、お遊びいただくことをお勧めします。詳しくは一般の保険会社にお問い合わせください。

⚠ ご使用いただく際の注意事項

《墜落や衝突による破損、水没、紛失、事故、怪我などには十分注意してください。》
●操作ミスで墜落や衝突により破損した場合、修理費用はお客様のご負担になります。飛行中または落下などによる、器物の破損や人身への事故の保障は一切いたしません。また飛行されたあとの機体の破損等は保証対象外となります。
●水没、紛失、怪我、事故、トラブルについて当社は一切の責任を負いません。

《高速で回転するローターは怪我をする危険があります。》
●ローターは高速で回転するため、目に当たると失明などの危険性があります。
飛行させる範囲に人がいないことを確かめてから操縦を始めてください。
●ローターに指や髪の毛、衣服などが巻き込まれないように注意してください。巻き込まれた場合怪我をする危険があります。
●幼児や小さいお子様の手の届くところで操作しないでください。回転するローターで怪我をする危険があります。
●子供が近寄らないよう注意してください。

《内蔵されているリチウムイオン充電池を誤使用すると、発熱・破裂・発火などの可能性があります。重大な事故の原因となりますので下記の事項に注意してください。》
●火気の近く、直射日光のあたる場所、高温多湿になる場所、車中での充電・保管はしないでください。
●万一、電池からもれた液が目に入った場合はすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服についたときは水で洗ってください。
●ショートさせたり、水に濡らしたり、過熱や火の中に投入したり、分解改造は絶対にしないでください。火災、怪我、思わぬ事故の原因になります。

《送信機に使用する単3形アルカリ乾電池を誤使用すると、発熱・破裂・液漏れの危険がありますので下記の事項に注意してください。》
●電池は正しくセットし、新しい電池と古い電池、色々なメーカーの電池を混ぜて使用しないでください。
長時間使用しない場合は電池を抜いて保管してください。

●送信機の電池は単3アルカリ乾電池を使用してください。充電式電池、マンガン電池は使用しないでください。また粗悪な電池も使用しないでください。
●電池の+・ー（プラス・マイナス）を正しくセットしてください。

《思わぬ事故の元になりますので、下記に注意してください。》
●使用前に必ず本体、送信機に破損個所がないか確認してください。破損した状態では飛ばさないでください。
●本体や送信機の分解や改造をしないでください。また異物を入れないでください。
●誤作動を防ぐため、電源は必ず飛行させる直前に入れ、それ以外の時は必ず電源をお切りください。
●対象年齢未満のお子様のいるところで使用しないでください。また、対象年齢未満のお子様に使用させないでください。思わぬ事故・怪我をするおそれがあります。

《その他の注意》
●気温の低い時は充電池の性能が落ちることがあります。できるだけ暖かい場所で遊んでください。

⚠ 飛行する際の注意事項

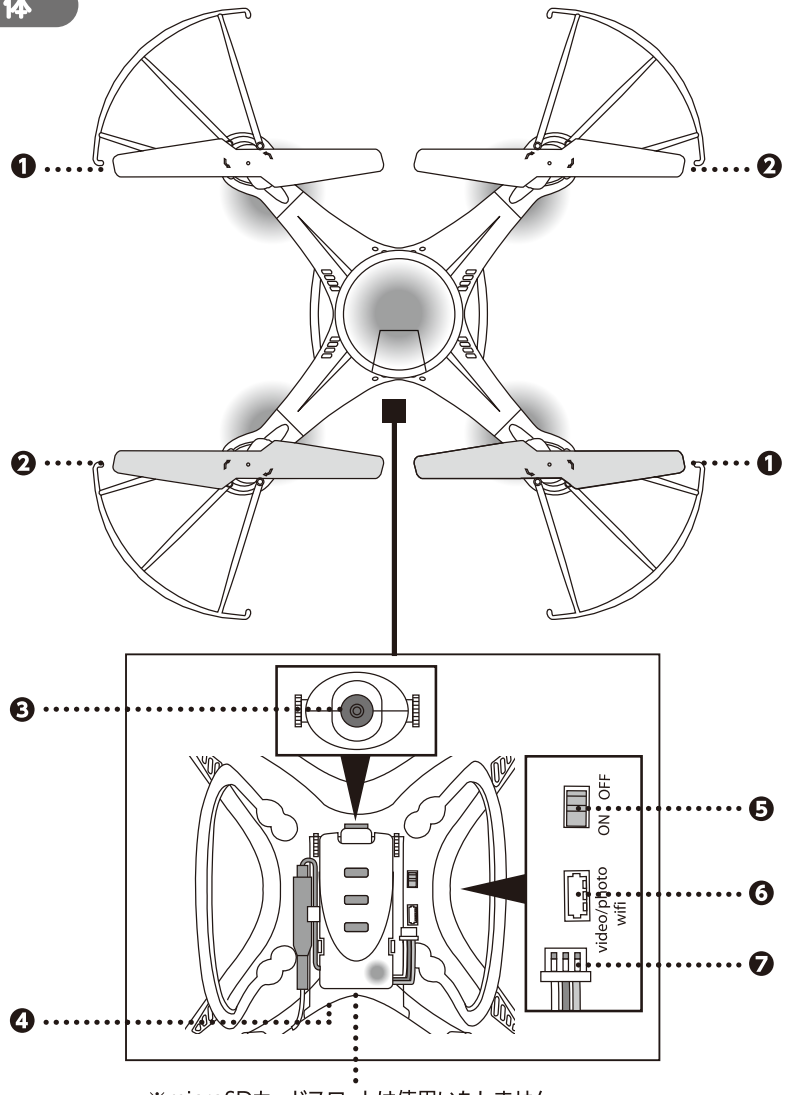
《飛行禁止区域について》
下記の場所では絶対に飛行させないでください
①国会議事堂とその周囲約300m 以内
②最高裁判所とその周辺約300m 以内
③皇居とその周囲約300m 以内
④政党事務所とその周囲約300m 以内
⑤外国公館とその周囲約300m 以内
⑥公道上空
⑦その他禁止区域（管理事務所等でご確認ください）

《飛行場所について》
①規制のない河川敷等の広く開けた場所
②民家、学校、病院、その他の建築物から十分離れた場所
③鉄道線路、道路等から十分に離れた場所.
④一般の飛行場及び飛行管制空域から十分に離れた場所
⑤送・配電線、発・変電所から十分に離れた場所
⑥石油、ガス、化学、火薬等の工場やコンビナート及びガスタンク等から十分に離れた場所

《飛行の方法について》
①夜間での操作は行わないでください
②周囲の状況を目視で常時監視できる状態で操作してください
③人または物件との間に距離を保って飛行させてください
④人が集まる場所で飛ばさないでください
⑤荷物を運んでの操作は絶対にしないでください
⑥風が強い時の飛行はおやめください
⑦雷の発生時、雨、雪が降っている時は飛行をおやめください

許可なく他人の顔または本人とわかる容貌、住居外観・屋内の様子・車両のナンバープレート及び洗濯物その他生活状況を推測できるような私物を絶対に写さないでください。

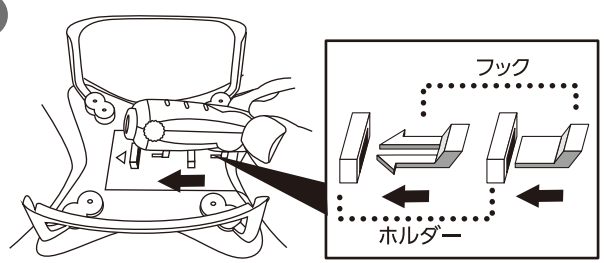
本　体



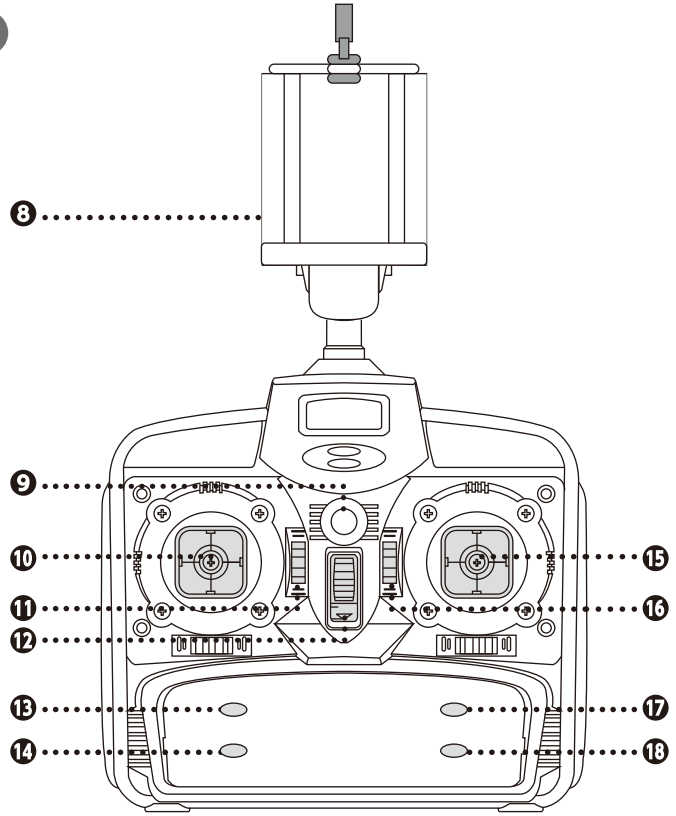
※microSDカードスロットは使用いたしません。

WiFi カメラの取付け方

1.右図のようにWiFiカメラのフック部分を本体の側のカメラホルダーにしっかりと挿し込んでください。
2.カメラ電源プラグを本体のカメラ電源ジャックに挿し込んでください。
※プラグの向きにご注意ください。

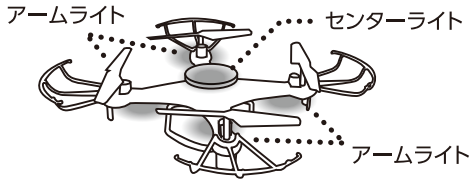


送信機



❶ ローターA
❷ ローターB
❸ カメラレンズ
❹ 電池カバー
❺ 電源スイッチ
❻ カメラ電源ジャック
❼ カメラ電源プラグ
❽ スマホホルダー
❾ 電源ランプ
❿ 左レバー(上昇下降・左右回転/ヘッドレスモード)
⓫ 速度切替ボタン
⓬ 電源スイッチ
⓭ リターンボタン
⓮ ライトボタン
⓯ 右レバー(前後進・左右スライド/宙返り)
⓰ トリム調整ボタン
⓱⓲ダミーボタン
※このボタンは使用いたしません。

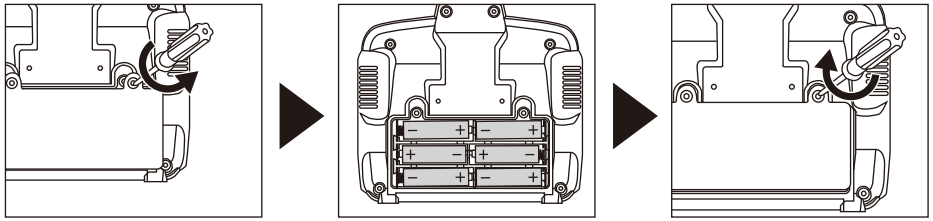
本体のライトについて



セット内容

●本体　●送信機
●USB充電ケーブル　●WiFiカメラ
●スマホホルダー　●予備パーツ一式
●マニュアル(保証書付き)

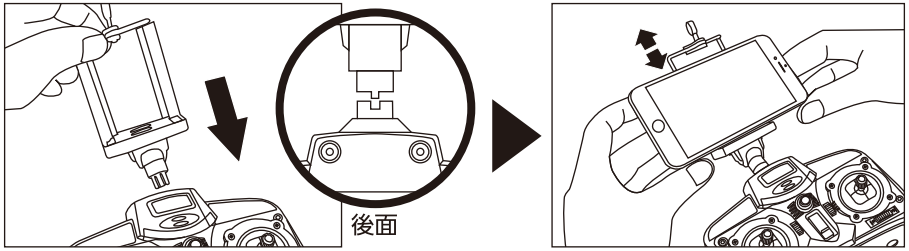
送信機のセット方法



1.送信機の電源スイッチをOFFにします。
2.後面の電池カバーのネジをドライバーで外し、電池カバーを取り外します。
3.電池の向き（プラス・マイナス）を確かめて単3アルカリ乾電池を正しく入れてください。
4.電池カバーを取り付けます。

※送信機の電池は単3アルカリ乾電池を使用してください。充電式電池、マンガン乾電池は使用しないでください。また粗悪な電池も使用しないでください。
※電池は正しくセットし、新しい電池と古い電池、色々なメーカーの電池を混ぜて使用しないでください。
長時間使用しない場合は電池を抜いて保管してください。

スマホホルダーの取付け方



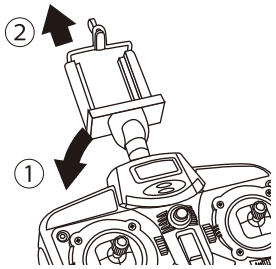
1.スマホホルダーをまっすぐ送信機に挿し込みます。
（後面の凹凸が合うように挿し込んでください。）
※挿し込む時、指を挟まないようにご注意ください。

2.スマートフォンを取り付けてください。
※取り付ける際、ホルダーの金属部分でスマートフォンを傷つけないようにご注意ください。
※スマートフォンによってはボタン等の突起がある場合はずらして取り付けてください。
※取り付け不備によるスマートフォンのキズ、破損などは弊社では一切の責任を負いません。

スマホホルダーの取外し方

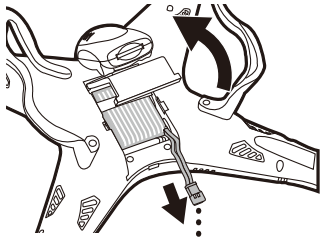
スマホホルダーを少し後ろに傾けながらまっすぐ引き抜いてください。

※無理に取り外そうとすると破損する場合がありますのでご注意ください。
※ケガをする場合がありますので十分注意してください。



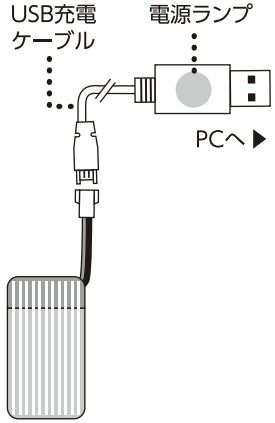
充電方法

1.本体の電源をOFFにします。
2.本体の電池カバーを開け、リチウムイオン充電池の電源プラグを取り出します。
3.USB充電ケーブルをPCとリチウムイオン充電池の電源プラグに挿し込みます。充電中はUSB充電ケーブルの電源ランプは消灯します。
4.充電が完了するとUSB充電ケーブルの電源ランプが点灯します。USB充電ケーブルを外します。



⚠充電は必ず周りに燃えやすいものがないところで行ってください。
⚠充電中は、電池とUSB充電ケーブルに異変が無いことを常に確認してください。
⚠充電中に次のような異変が起きた場合はすぐにPCから充電ケーブルを抜いて弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。
例）・異常に熱い　・異臭がする　・煙が出ている　・電池が膨らんだ
⚠遊んだ後再度充電する場合は、約30分くらい時間をあけ、充電池が冷めてから行ってください。

《リチウムイオン充電池の充電、保管について。》
直射日光の当たる場所、高温になる場所、車中での充電、保管は絶対にしないでください。また、本体を水や火の中に入れたり、分解、半田付けは絶対にしないでください。
使用後は必ず本体と電池との接続を外してください。
本体と電池が接続された状態で放置すると再充電できなくなる恐れがあります。



※リチウムイオン充電池は本体から取り出して充電することもできます。

スマホアプリ　ダウンロード方法

iOS端末をご使用の方はApp Storeから「RC_SkyLine」を検索してダウンロードします。
Android端末をご使用の方は直接専用アプリ「RC_SkyLine」をダウンロードしてご使用ください。
また、下記のQRコードを読み取ることで、簡単にアプリのダウンロードページへ移行する事ができます。

Sky Line

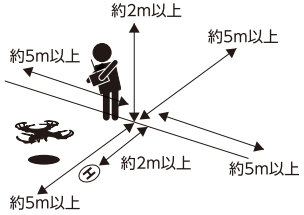
iOSはコチラ

Androidはコチラ

飛ばす前に

〈飛行環境と注意〉

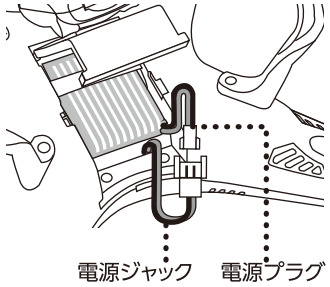
●周囲に人や壊れやすい物等、障害物が無い、動きやすい場所を選んでください。
●本体は必ず水平な位置に置いてください。
●送信機のレバー操作は常に少しずつおこなってください。
※急な操作は本体のバランスをくずします。
●落下した時はすぐに左レバーを一番下に下げてください。
●風の影響を受けますのでできるだけ高度は抑えてください。



操作方法

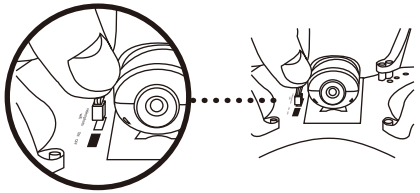
①本体の電池カバーを開け、リチウムイオン充電池を入れます。リチウムイオン充電池の電源プラグを本体の電源ジャックに挿し込み、電池カバーを閉じます。本体を平らな場所に置き、本体の電源をONにします。(アームライト及びセンターライトが点滅、カメラ電源ランプが点灯します。)

※本体が傾いていないか必ず確認してください。傾いていると正常に動作しない場合があります。



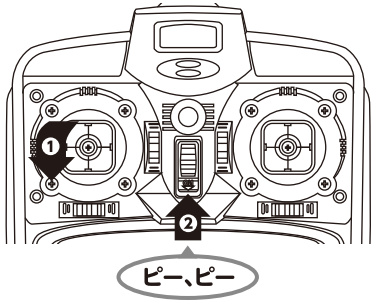
CHECK !

カメラ撮影する場合は必ず操作前にカメラ電源プラグが本体のカメラ電源ジャックに挿し込まれていることを確認してください。



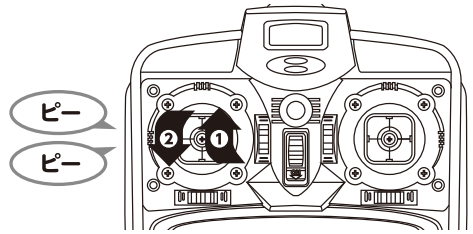
②送信機の左レバーが一番下向きの状態で送信機の電源スイッチをONにします。送信機から電子音が鳴り送信機の電源ランプが赤色に点滅します。
(本体の前側アームライト(緑)が点灯、後側アームライト(赤)がゆっくりとした点滅に変化します。)

注)リチウムイオン充電池の電池の残量が少ない場合は本体のアームライトが点滅し続けます。



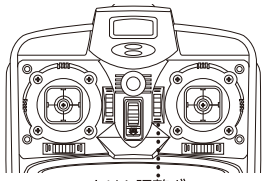
③送信機の左レバーを一度上にあげます。その後再び左レバーを下に下げます。これにより送信機のロックが解除となり、操作が可能となります。
(送信機の電源ランプが点灯に変わり、本体のアームライトがすべて点灯に変わります。)

※操作ができない場合は、本体と送信機の電源をOFFにし①からやり直してください。



※ここまでの操作で本体と送信機がセット(通信できる)状態となります。複数台でご使用になる場合は必ずここまでのセットを行ってから、2台目以降のセットを行ってください。

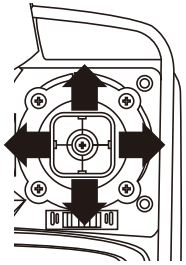
《トリム調整の仕方》※まっすぐ飛ばすために調整します。
●本体を平らな場所に置き本体後部が操縦者に向くようにしてください。
●送信機の左レバーをゆっくりと少しずつ上げて本体を離陸させてください。
●本体を1.5mぐらいの高さで飛行させて本体を安定させてください。



①トリム調整ボタンを押します。

②〈本体が前に動いてしまう場合〉
右レバーを一度下へ傾けます。
(本体の後側アームライトが一度点滅します。)

〈本体が後ろに動いてしまう場合〉
右レバーを一度上へ傾けます。
(本体の前側アームライトが一度点滅します。)



〈本体が右にスライドしてしまう場合〉
右レバーを一度左へ傾けます。
(本体の左側アームライトが一度点滅します。)

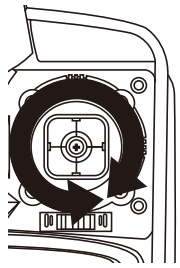
〈本体が左にスライドしてします場合〉
右レバーを一度右へ傾けます。
(本体の右側アームライトが一度点滅します。)

※ホバリングが安定するまで右レバーの傾けを数回繰り返して調整してください。

③調整が完了すればトリム調整ボタンを再度押します。

※トリム調整モード中、3秒間動作がなければ自動で通常モードに切り替わります。

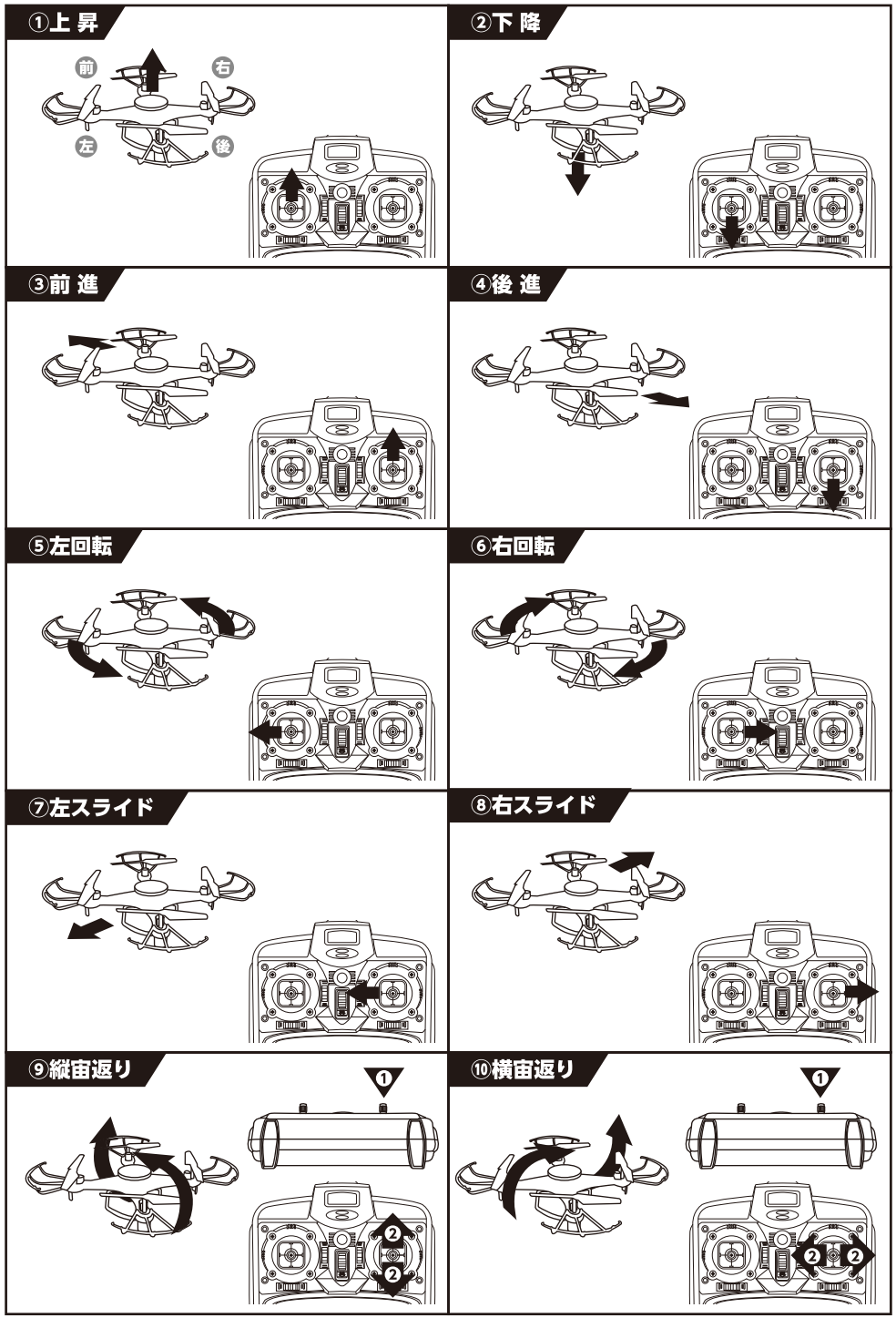
《トリム調整のリセット方法》
①本体と送信機の電源を入れて送信機のロックを解除します。
②右レバーを時計回りもしくは逆時計回りに一回転動かします。
(本体のアームライトの後側2つのランプが高速で点滅した後、点灯になります)
これでリセット完了です。



上昇　：　左レバーを上に倒します。 **右図①**
下降　：　左レバーを下に倒します。 **右図②**
ホバリング　：　左レバーを調整して高度を一定に保ちます。以後の動作はこの状態を基本とします。
前進　：　ホバリング状態で、右レバーを少しずつ上に倒します。 **右図③**
後進　：　ホバリング状態で、右レバーを少しずつ下に倒します。 **右図④**
左回転　：　ホバリング状態で、左レバーを少しずつ左に倒します。 **右図⑤**
右回転　：　ホバリング状態で、左レバーを少しずつ右に倒します。 **右図⑥**
左スライド　：　ホバリング状態で、右レバーを少しずつ左に倒します。 **右図⑦**
右スライド　：　ホバリング状態で、右レバーを少しずつ右に倒します。 **右図⑧**
縦宙返り　：　ホバリング状態で、宙返りボタン（右レバー）を押してから右レバーを上下に倒します。 **右図⑨**
横宙返り　：　ホバリング状態で、宙返りボタン(右レバー）を押してから右レバーを左右に倒します。 **右図⑩**
速度切替　：　速度切替ボタンを押します。『ピッ』（低速）、『ピピッ』（高速）の2段階に速度を切り替えることができます。
ライトON/OFF　：　ライトボタンを押します。
※ライトのON/OFFはアームライトのみです。センターライトおよびカメラ電源ランプは光り続けます。

※宙返りは高度2m以上で行ってください。
※充電池の容量が少なくなると宙返りができなくなります。故障や製品不良ではありません。
※充電池の容量が少なくなると、本体のアームライトが点滅いたします。点滅したら高度を下げてください。

操作ミスにより破損した場合、修理費用はお客様のご負担になりますので予めご了承下さい。慣れないうちはあまり高く飛行せず、1m位の高さで下に柔らかい物を敷くなどして練習をして一通りの操作が出来るようになってから徐々に高さを上げてください。



《撮影方法》
①カメラ電源プラグが本体に挿し込まれていることを確認し、本体の電源を入れます。

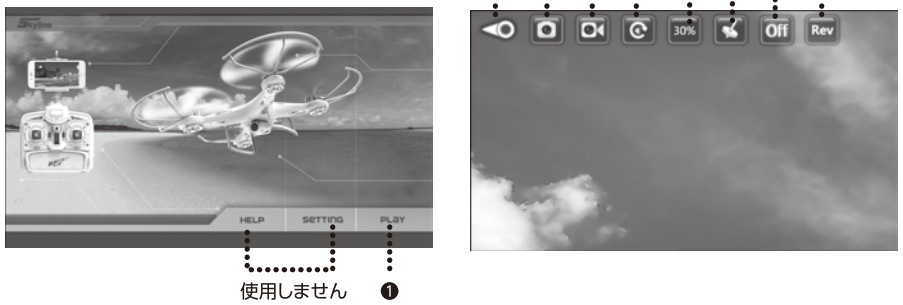
Sky Line

②スマートフォンをスマホホルダーにセットし、スマートフォンのWiFi設定で
『WiFi　FPV_■■■■■■』を選択します。
※■は英数字です。商品により異なります。
※WiFi設定方法はお持ちのスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。

③ダウンロードしたアプリ『SkyLine』を起動し、アプリ画面の『PLAY』を押します。
接続されたら画面にカメラの映像が映ります。

※アプリのダウンロードについてはP6をご覧ください。

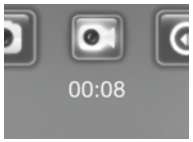
アプリ内画面



❶プレイボタン　❷リターンボタン　❸静止画撮影ボタン　❹動画撮影ボタン　❺プレイバックボタン
❻リバースボタン

《静止画撮影方法》
アプリ内の静止画撮影ボタンを押します。

《動画撮影方法》
アプリ内の動画撮影ボタンを押します。
（動画撮影ボタンに録画時間が表示されます）　右図参照
再度動画撮影ボタンを押すと動画撮影を終了します。



※着陸する前に必ず動画撮影を停止してください。着陸する際の衝撃により録画データが保存できない恐れがあります。

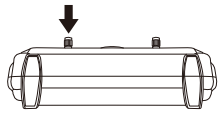
《撮影したものを見る》
プレイ画面の『プレイバックボタン』を押し、動画・静止画を選択して、見ることができます。
また、スマートフォン内の画像保存先で見ることができます。

《画面表示を上下逆にする》
アプリ内のリバースボタンを押すと切り替わります。

《ひとつ前の画面に戻る》
アプリ内のリターンボタンを押します。

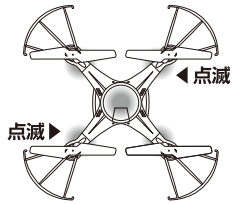
※ご使用時の環境によっては他の電波の干渉を受けて映像が途切れることがありますが、製品不良ではありません。

ヘッドレスモードについて



『ヘッドレスモード』とは機体の向きに関係なく前後左右が固定され、通常の操作方向とは異なり、機体がどのような方向を向いていても前後進操作で前後に動き、左右スライド操作で左右に動きます。

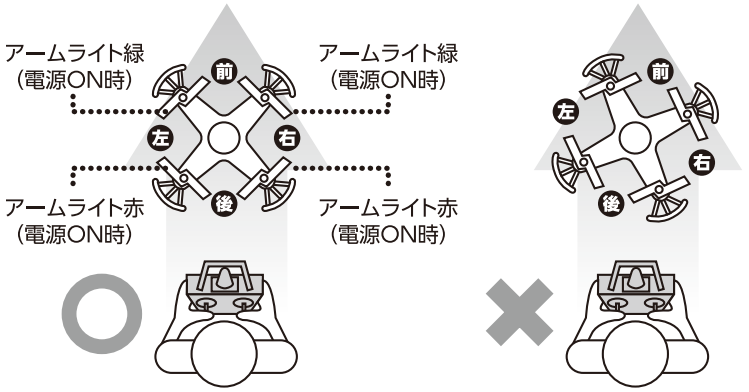
通常飛行中にヘッドレスモードボタン（左レバー）を押すことにより、モードを切り替えることができます。
（ヘッドレスモード中は送信機の電源ランプが緑色に、本体のアームライトの右前側と左後側のランプが点滅します。）



再度押すと通常モードに戻ります。

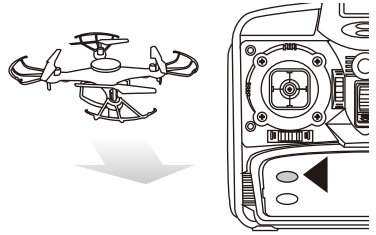
※動作がうまくいかない場合は本体と送信機の電源を入れ直し、
再設定する必要があります。

**ヘッドレスモードは必ず本体が前方を
向いた状態で設定を行ってください。**



リターン機能について

『リターン機能』とはヘッドレスモード時にリターンボタンを押すことにより、本体がバック（ヘッドレスモードの後進）し、操縦者の位置まで戻ってくる機能です。機体を見失うリスクが少なく、安心して操作することができます。



解除する場合はリターンボタンをもう一度押すか、右レバーを前に傾けます。

※ヘッドレスモード時のみ有効です。

仕　様

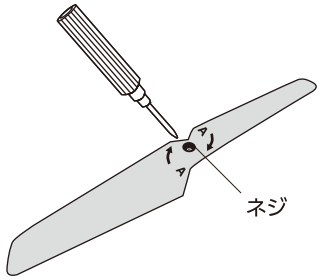
●対象年齢　：　15歳以上
●使用周波数帯　：　2.4GHz
●アクション　：　上昇下降、前進後進、左右回転、左右スライド、ホバリング、宙返り、速度切替
　　：　LED ON/OFF、動画撮影（音声は入りません）、静止画撮影
●飛行時間　：　約7分
●飛行距離　：　最大30m
●充電時間　：　約90～100分　※充電の方法について、マニュアルの方法を絶対に守ってください。
●飛行場所　：　屋外専用
●電源　：　（本体）リチウムイオン充電池　　（送信機）単3アルカリ乾電池×6本（別売）
●保証期間　：　1ヶ月
※商品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。

予備ローターの交換方法

ローターが破損や紛失してしまった場合は、予備ローターに交換してください。

注）ローターはそのまま引っ張っても外れません。無理に取り外そうとすると破損の原因となりますので必ず下記の通りに交換してください。また、取り付けの際はケガをしないように十分に注意してください。

1.ローター中心部のネジをドライバーを使って外した後、ローターを外します。
2.新しいローターのA・Bを確認し取り付けてください。



アフターサービスについて

故障かな?と思ったら／アフターパーツ（別売部品）の販売／修理についてはカスタマーサポートへ電話、FAXもしくはメールでご相談ください。

MEMO